

開催日時：2022 年 5 月 21 日（土）11 時 35 分～12 時 15 分

開催会場：鹿児島市町村自治会館 4 階ホール（ZOOM によるハイブリッド会議）

〈総会の成立〉

司会者東田庶務担当常任理事より、現地参加者および委任状 269 通をもって、定款 17 条の定める定足数を満たしたため本会の成立が報告され開会が宣言された。

定款 15 条により、議長は〆谷理事長が務めることとなった。

なお、本会議開催中に回線の切断、音声不良等の不具合はなかった。

〈審議事項〉

第一号議案 議事録署名人の選任

定款第 18 条 2 項による議事録署名人の選任につき、議長が 2 名を提案し議場に諮ったところ満場異議なく、次の通り選任された。

議事録署名人 康 東 天先生  
同 宮崎 彩子先生

〈報告事項〉

1.2021 年度事業報告（2022 年 1 月～3 月分）

東田庶務担当常任理事より資料 1 に基づき報告があった。

〈審議事項〉

第二号議案 2021 年度決算の承認（2022 年 1 月～3 月分）

増田会計担当常任理事より、資料 2 に基づき、まず正味財産計算書における説明があった。

今期は年会費収入がないこと、庶務経費が 3 か月分、人件費が 4 か月分、その他、大きな事業はなかったため、事業経費はほとんどかからなかったことなどが報告された。

収入がほぼ無かったため赤字となるが、任意団体からの資産受贈益が計上されるため、3 月末正味財産期末残高は計算書最終行通りとなる。

次に、貸借対照表について、前受会費を 3 月に請求したため、すでに入金になっている。こちらは来期に計上予定のため、現在は負債の欄に計上されているとの説明があった。

一般社団法人化をした今期より、公認会計士岡部正義氏に計算書類の作成を依頼していることについても報告があった。

続いて、東條監事より添付の監査報告書に基づき、4 月 19 日に日本臨床検査専門医会事務局において、古川監事とともに、東田庶務担当常任理事、増田会計担当常任理事同席のもと事業報告および決算報告について、定款 38 条通りに監査を行った旨の報告があった。事業報告については特に問題がないことを確認した。決算報告については、帳簿、証憑類、通帳等を突き合せたうえで確認をしたが、こちらも適正に行われていることを確認した。

以上の報告後に、決算報告の承認について議場に諮ったところ、満場異議なく承認された。

第三号議案 有功会員の承認

4 月の理事会において、規定に沿って下記 1 名が有功会員として推薦された旨の説明があり議場に承認について諮ったところ、満場異議なく承認された。

有功会員 濱田 哲夫先生

## 〈報告事項〉

### 2.2022 年度事業計画

東田庶務担当常任理事より、資料 3 に基づき 2022 年度事業計画が報告された。本年も教育セミナーおよび振興セミナーは WEB 開催となる。また、11 月 11 日の全国検査と健康展も全国のコロナの状況により開催形式は変わってくると述べた。11 月には例年通り、医学会の学術集會に組み込まれた専門医会の行事が予定されている。

なお、現理事の任期は来年の大会中總會終了時となるため今年度は選挙が予定されており、4 月の理事会においてすでに選挙管理委員が選任されていることにも言及した。また、今年度は要覧発行の年でもあることが報告された。

他、各委員会の活動状況については既に配布してある總會資料を各自確認してほしいと述べたのち、議場に質疑があるか確認したが特に出なかったため報告は終了した。

### 3.2022 年度予算

増田会計担当常任理事より資料 4 に基づき報告があった。一般社団法人化による会員および賛助会員の減員により会費収入は減少が見込まれる。また、法人化してからの違いとして大会収支が学会収支に組み込まれることを説明し、予算規模が従来に比べ大きくなり、収入としては前年度比 480,000 円の増額となっていると述べた。また、支出に関しては、法人化に伴い、公認会計士の顧問料が新設されたことをはじめ、要覧発行費用の計上や、教育研修事業費などについて説明があった。年会費収入減額などもあることから、教育セミナーや振興セミナーは今年度も WEB 開催として経費を圧縮する。以上より、収支差額 0 での予算書となっていることが報告された。東田庶務担当理事より 2022 年度予算に関して、すでに理事会での承認がされていることが加えて報告され、議場に質問・意見があるか確認したが特に出なかったため報告は終了した。

### 4.次期役員を選出について

東田庶務担当常任理事より、重ねて今年度選挙の実施について報告された。役員任期が前述の通りであるため、選挙が実施されるが、具体的な時期や方法については改めて選挙管理委員会から通知があるとの説明があった。これについて、議場に質疑があるか確認したが特に出なかったため報告は終了した。

### 5.2023 年度年次大会について

来年は木村聡先生(昭和大学)が会長となり、2023 年 6 月 23 日・24 日、東京都品川区にある昭和大学上條記念会館で予定されている。具体的な内容については、今大会の最後に木村先生から説明があると報告された。会場で参加していた木村次期大会長より挨拶があった。

### 6.その他

特になし

## 〈閉会〉

すべての審議、および報告が滞りなく終了したため、閉会が告げられた。

議事録署名人

2022 年 7 月 26 日

康 東天 印

2022 年 7 月 31 日

宮崎 彩子 印